

## 摩擦係数の算定

見かけの摩擦係数  $f^*$  は、次式による。

### 1. [リブ付きストリップの場合]

(a) 盛土材料が[A]材料であるとき

$$f_i^* = f_0^* \left(1 - \frac{z}{z_0}\right) + \tan \varphi_1 \frac{z}{z_0} \quad z \leq z_0 = 6.0m \text{ のとき}$$

$$f_i^* = \tan \varphi_1 \quad z > z_0 = 6.0m \text{ のとき}$$

ここに  $f_0^* = 1.2 + \log U_c$

$$U_c = \text{盛土材料の均等係数 } U_c = \frac{D_{60}}{D_{10}}$$

ただし、 $U_c$  が測定されていない場合には、 $f_0^*$  の最低値として  $f_0^* = 1.5$  を用いる。

$\psi$ : 規定に定められた現地施工がなされた場合には、一般に、 $\psi = 36^\circ$  を最低値としてよい

(b) 盛土材料が[B]材料であって、対策(i)を適用するとき

$$f_i^* = f_0^* \left(1 - \frac{z}{z_0}\right) + \tan \varphi_1 \frac{z}{z_0} \quad z \leq z_0 = 6.0 \text{ のとき}$$

$$f_i^* = \tan \varphi_1 \quad z > z_0 = 6.0m \text{ のとき}$$

ここに  $f_0^* : f_0^* = 1.0$  を用いる。

$\psi$ : 規定に定められた現地施工がなされた場合には、一般に  $\psi = 25^\circ$  を用いる。

### 2. [平滑ストリップの場合]

$$f_i^* = f_0^* \left(1 - \frac{z}{z_0}\right) + \tan \varphi_1 \frac{z}{z_0} \quad z \leq z_0 = 6.0m \text{ のとき}$$

$$f_i^* = \tan \varphi_1 \quad z > z_0 = 6.0m \text{ のとき}$$

ここに  $f_0^* = \tan \phi$

$\phi$ : 盛土材料のせん断抵抗角(deg)

$\psi$ : 盛土材料が[A]材料であって、規定に定められた現地施工がなされた場合には、一般に、 $\psi = 22^\circ$  としてよい。

3) 設計計算に際して、見かけの摩擦係数  $f_0^*$  の値としては、有効数字 3 けた程度としておけばよい。